

全3回



ファシリテーター養成講座

～合意を生み出す「場づくりのプロ」を目指して～

受講者の募集について



政策・デジタル推進課 地域づくり係

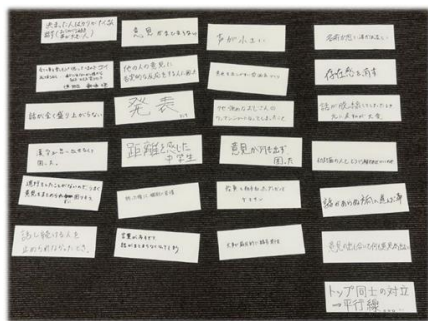
【はじめに】 そもそもファシリテーター(進行役)って何？



ファシリテーターは、参加者の意見を引き出し、異なる立場や価値観をつなげて合意形成を支援する役割です。
会議や住民ワークショップにおいて、対話を前に進め、アイデアをより具体化しやすくします。

【参考事例】

富岡市では、こんなことを実施しております



ファシリテーターとしての基礎知識や進行や会場作りのスキルなどを学び、実際に各地区で開催された会議にファシリテーターとして参加し、地区の話し合いのサポートを行っています。

進行 について

参加者が話し合いに集中できるような環境や雰囲気づくり、話す時間の長さや声のトーン、発言の促しや取りまとめ方などについて学びます。

会場 について

空調や照明の調節、受付時の対応など会場作りについても大切です。

実際の地域からの声

- ・スムーズに進行していただきました
- ・皆が意見を出す中でしっかり話しをまとめていた
- ・いないと話が進まない、重要です！

地域からの評価が職員としてのやりがいにつながっています！！

【委託業者】

issue+design 社会の課題に、市民の創造力を。



issue+design 社会の課題に、市民の創造力を。

issue+designは群馬県が実施する
「未来創生ワークショップ」
の委託事業者です

【委託業者】

issue+design 社会の課題に、市民の創造力を。



群馬県が実施する「未来創生ワークショップ」



新・群馬県総合計画の3つのキーワードのひとつが「官民共創コミュニティ」です。

群馬県では、たくさんの官民共創コミュニティの芽を育てるため、令和3年度より官民で地域の未来について話し合う「未来共創ワークショップ」に取り組んでいます。

官（＝県や市町村などの行政）と民（＝地域住民や企業等）が、それぞれの立場を越え、共にテーブルを囲み、地域の想いや実情に寄り添いながら、地域の課題解決に取り組む。そんな関係を紡いでいくことを、このワークショップでは目指しています。

また、ワークショップの中では、行政職員が話し合いをサポートする役割（＝ファシリテーター）を担います。ファシリテーター役の行政職員が、共創に必要な対話の場づくりのスキルと知識を習得する研修に参加することで、継続的に地域を支援できる体制づくりを行っています。

【詳細】
開催日時



日程・時間

参加人数は20人程度を想定

第1回: 12月15日(月) 13:30~15:30

第2回: 1月13日(火) 13:30~15:30

第3回: 2月13日(金) 13:30~15:30

※本講座は連続講座となります。全3回受講していただくと嬉しいです。

開催場所

旧教育会館 中会議室

本庁舎裏側です。